

けやきの森 雑木林の空を伝う 爽やかな風は
遥か遠い 街を通り過ぎ 武蔵野へと 吹き渡ってくる
この森と 遊ぶために けやきの葉と 遊ぶために
桜の花舞い躍らせ 憂さを晴らし幸を呼ぶために

よさこい(よいやきのさのさの) 晩に來いと言わんすけれど(よいやきのさのさの)
来てみりや真実 來い(恋)じゃない

言うたち(よいやきのさのさの) いかんちや おらんくの池にや(よいやきのさのさの)
潮吹く魚が泳ぎよる よさこいよさこい ほしいほしい

「殿、盛り上がりましてな」
「苦しゅうないぞ。善きに計らえ～」
「もう、殿つたら～」
「・・・」
「肝心な時に役に立たないんだから～」
「・・・」
「しょうがないわね、もう。お楽しみはこれからよ」

けやきの森と 遊べや遊べ けやきの森と 遊べや遊べ
けやきの森と 遊べや遊べ けやきの森と 遊べや遊べ